

令和6年度 年間授業計画

田無工科高等学校

教科・科目	工業 課題研究		単位数	3
対象学年・組	3学年建築科	教科担任	AA:垣内・木崎・田村・角田・野村・米原・石阪・小澤宏 AB:垣内・木崎・田村・角田・野村・米原・石阪・小澤宏	
教科書	なし			
副教材	新版建築実習1・2			

教科 工業 の目的：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	工業に関する課題を発見し、職業次に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 課題研究 の目的：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【主体的に学習に取り組む態度】
培ってきた知識・技能・経験を活かし、自ら課題を設定し計画を立て、作品製作、調査、研究等を1年間かけて行い、結果を整理・発表する	課題研究に関する諸問題を、総合的な見地からの確に把握し考察を深め、基礎的・基本的な知識を活用して適切に思考・判断し、的確に表現する力を身につけている。	課題に対しての問題解決を目指して、主体的に学習に取り組むとともに、建築技術者としての望ましい心構えや態度を身につけている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	時数
1 学期	A 課題製作 【知識・技能】課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に付けさせる。 【思考・判断・表現】課題の内容を分析・判断し、適切に表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的に課題に取り組ませる。	製作の構想・準備 課題製作	【知識・技能】課題に対して、適切に対応する知識・技能が身に付いている。 【思考・判断・表現】課題の内容を分析・判断し、適切に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】意欲的に課題に取り組むことができる。	○	○	○	35
	定期考査						
2 学期	B 課題製作 【知識・技能】課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に付けさせる。 【思考・判断・表現】課題の内容を分析・判断し、適切に表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的に課題に取り組ませる。	課題製作	【知識・技能】課題に対して、適切に対応する知識・技能が身に付いている。 【思考・判断・表現】課題の内容を分析・判断し、適切に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】意欲的に課題に取り組むことができる。	○	○	○	40
	定期考査						
3 学期	A 課題製作 【知識・技能】課題に対して、適切に対応する知識・技能を身に付けさせる。 【思考・判断・表現】課題の内容を分析・判断し、適切に表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的に課題に取り組ませる。	発表準備、成果発表（プレゼンテーション）	【知識・技能】課題に対して、適切に対応する知識・技能が身に付いている。 【思考・判断・表現】課題の内容を分析・判断し、適切に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】意欲的に課題に取り組むことができる。	○	○	○	15
	定期考査						合計 90